

燃えよドラゴンズ

私は生粋の中日ドラゴンズファンだ。ただ、私が生まれる一年前の一九五四年にエース杉下茂投手を擁してリーグ優勝、さらに日本一になって以来、優勝から遠ざかっていた。私が生まれてから初のリーグ優勝は、十九歳だった七四年。燃える男・故星野仙一投手らの活躍で巨人のV10を阻止し、二十年ぶり二度目のリーグ優勝を果たした。

日本一にもなってほしいと願い、予備校の授業をサボって中日球場での日本シリーズ第六戦を応援に行ったが惜敗した。ロッテオリオンズが四勝二敗で日本一になり、目の前で金田正一監督の胴上げを見ることになってしまった。この年、山本正之さんが「燃えよドラゴンズ!」という応援歌を作り、板東英二さんが歌って大ヒットしていた。

大学に入ってから熱狂的な中日ドラゴンズファンクラブに属して応援を続けた。その後何度かリーグ優勝は果たしたものの、日本シリーズでは負け続けた。

やっと二〇〇七年、リーグ戦では二位だったが、クライマックスシリーズを勝ち上がり、日本シリーズでは山井大介、岩瀬仁紀両投手の継投での完全試合で、四勝一敗で日本ハムファイターズを下し、五十三年ぶりの日本一になった。このときの感動は今でも忘れられない。個人的には、この世に生のあるうちに、ぜひともリーグ優勝・日本一を同時に達成してほしいと願っている。